

よしみ 議会だより

2008

第114号

吉見町議会

8月1日発行

編集

議会だより編集委員会

比企郡吉見町下細谷411

TEL 0493(54)1511



納涼祭（北下砂保育園）

6月定例議会

9月定例議会

9月2日(火)

から開催される予定です。

- 一般会計補正予算等可決、承認 … P 2～3
- 一般質問に6名登壇 … P 4～7
- 選管委員・補充員の選挙 … P 7
- 一部事務組合報告 … P 8
- 閉会中の所管事務調査報告 … P 9
- 議会日誌、編集後記 … P 10

一般会計補正予算、請負契約の締結など14議案が可決、承認

6月定例議会は、6月10日から13日までの4日間の会期で開催されました。今定例議会では、町長から提出された一般会計補正予算、請負契約の締結など14議案について、審議し原案のとおり可決、承認されました。

一般質問には、6名が登壇し、直面する諸問題などについて町当局の考え方を伺いました。また、議員提出議案の発議1件が審議され、原案のとおり可決されました。

○議案第30号 専決処分について（国民健康保険税条例の一部を改正する条例）

□主な改正事項

①賦課額に後期高齢者支援金等課税額を追加

- ・所得割額 1.5%
- ・均等割額 8,600円

②基礎課税額（医療分）及び国民健康保険税の減額の一部改正

- ・基礎課税額（医療分）

所得割額	7.8%から6.3%
均等割額	18,600円から10,000円
- ・6割軽減

後期高齢者	5,160円
均等割額	11,600円から6,000円
- ・4割軽減

後期高齢者	3,440円
均等割額	7,440円から4,000円

③65歳以上の方の公的年金等特別控除の課税特例の廃止

○議案第31号 専決処分について（町税条例の一部を改正する条例）

□主な改正事項

①個人住民税における寄附金税制の拡充

- ・所得控除方式から税額控除方式へ
- ・対象限度額を総所得金額等の25%から30%へ引き上げ
- ・適用下限額10万円を5千円へ引き下げ

②公的年金からの特別徴収制度の創設

③上場株式等の配当、譲渡益に係る軽減税率の見直し

④公益法人制度改革に伴う法人町民税均等割の改正

⑤長期優良住宅に係る特例措置の創設

⑥省エネ改修工事（熱損失防止改修住宅）に係る固定資産税の減額措置の創設

○議案第32号 専決処分について（国民健康保険税条例の一部を改正する条例）

□主な改正事項

- ①基礎課税額（医療分）の限度額等の改定
 - ・基礎課税限度額 56万から47万へ引き下げ
 - ・基礎課税平等割額 特定世帯以外 19,200円
 - 特定世帯 9,600円

②後期高齢者支援金等課税限度額の創設

- ・課税限度額 12万円

③特定世帯に係る平等割額の軽減措置

千円の減、土地開発基金繰入金3,443万6千円であります。

歳出では、人事異動等に伴う人件費関係総額1,904万3千円の減、土地開発基金からの買戻しをするための公有財産購入費3,443万7千円、勤労福祉センター修繕工事289万8千円、道の駅駐車場整備工事関係の851万5千円が主なものです。

○議案第39号 一般会計補正予算（第1号）

既定の予算額に歳入歳出それぞれ1,455万5千円を追加し、予算の総額を57億2,955万5千円とするものです。

歳入では、県支出金の人権教育指導研修事業補助金10万円、繰入金の財政調整基金繰入金1,998万1

請負契約の締結

●北小学校屋内運動場増改築工事

- ・契約の方法 指名競争入札
- ・施工場所 吉見町大字地頭方地内
- ・契約金額 金250,950,000円
- ・契約の相手方 埼玉県比企郡吉見町大字下細谷306番地1
株式会社 中村組
代表取締役 中村英元
- ・施工期間 契約の日から平成21年2月20日まで

意見書の提出

- 子宮頸がん予防ワクチンに関する意見書（原案可決）
可決された意見書は、関係機関に提出いたしました。

人 事

人権擁護委員の推薦

吉見町大字古名33番地1
大曾根明子氏
昭和22年3月21日生



議案審議結果

町長提出議案

議案番号	件名	審議結果
議案第30号	専決処分について	承認
議案第31号	専決処分について	承認
議案第32号	専決処分について	承認
議案第33号	埼玉縣市町村総合事務組合の規約変更について	原案可決
議案第34号	吉見町監査委員条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第35号	吉見町重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第36号	吉見町子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第37号	吉見町ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第38号	請負契約の締結について	原案可決
議案第39号	平成20年度吉見町一般会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第40号	平成20年度吉見町下水道事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第41号	平成20年度吉見町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第42号	平成20年度吉見町下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第43号	人権擁護委員の推薦について	推薦

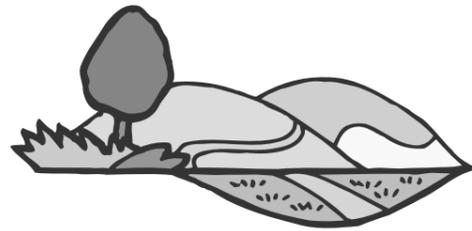
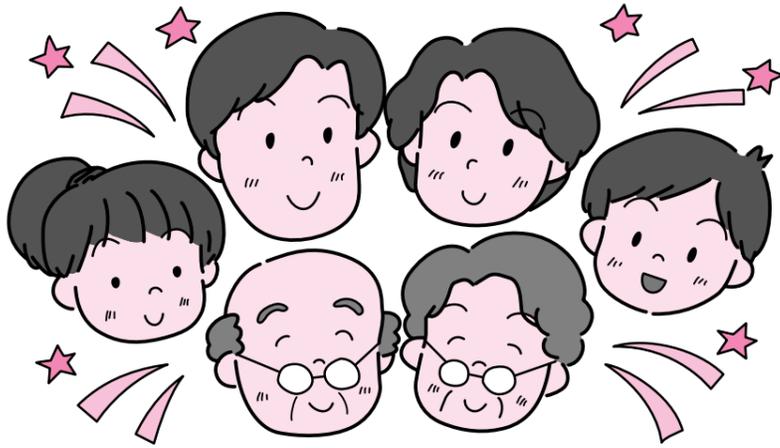
議員提出議案

発議番号	件名	審議結果
発議第2号	子宮頸がん予防ワクチンに関する意見書（案）の提出について	原案可決

町政に対する 一般質問

そこが聞きたい

こうしてほしい



安心・安全な県道路線の確立を

公明党 長島 茂 議員

問 今、県道東松山・鴻巣線バイパスが23年度開通を目指し工事が着々と進んでいるが、開通後の久米田交差点から百穴入り口間の路線は町道となるのか、それとも県道として残るのか。また歩道を始めとした未整備箇所への取組や運行中の巡回バスとの関係での不都合が町道と県道とではあるのか。町の対応と見解を伺いたい。



県道東松山・鴻巣線久米田交差点付近

答 町道への移管は予想されるが、現段階では具体的な協議はなされてない。バスの運行において路線の違いによる問題は無いものと考えております。整備等含め県と協議をしております。

問 以前にも質問し、努力を致す旨の答弁を頂いているコカコーラバス停西側水路の安全対応への進捗状況は。その上で歩行者等への安全確保としての蓋掛け等の工事は出来ないのか。

答 蓋掛け等の具体的な工事、工法についての協議はなされていません。引き続き要望をしていきたいと思っております。

問 気管支ぜん息・食物アレルギーを始めとしたアレルギー疾患を持つ子ども達が安心して学校生活を送ることの出来る環境整備を目的とし、又緊急時の対応が現場の教職員でも可能としたガイドラインが今、全国の小中高校に配布中です。町内の実態状況と、紫外線対応で苦慮している親の声を聴くが、それへの支援の考えと見解は。

答 それぞれの疾患を持つ子ども達が全国平均同等数の子どもがおります。それぞれの機関で適切な対応を致しており、今後もガイドラインに示された内容に沿った対応をしたい。紫外線への直接支援は考えて無いがこれまで通りの対応を進めてまいります。

環境活動の取り組みを

尾崎 豊 議員

問 恵まれた環境を次世代に継承して行く取り組みが大切です。地球温暖化防止対策が多方面で話題になっていますが吉見町の取り組みは。

答 吉見町でも自らの対応を図ると共に、事業者、町民への活動の促進を図るための情報提供や啓発活動を実施して行きます。

問 魅力ある町作りを目指す取り組みとして、吉見鴻巣間の日本一表示の今後の活用は。

答 今後どのような活用が出来るか検討して行く。

問 新しい名所も増えています。観光の名所も時代の変化に合わせて変わって行くと思います。今後の観光への取り組みと吉見八景の見直しは。

答 松山城跡が3月から国の指定へ変わりました。これらも含め観光拠点のPRに努める事が必要です。吉見八景も、昭和60年に指定されたもので今後の見直しを含めた検討が必要です。国指定史跡、道の駅、町内の観光ルートを設定し観光施設のネッ

西吉見南部非農用地の土地利用について

宮崎 雄一 議員

問 この西吉見南部非農用地25haの開発、土地利用については、地権者をはじめ周辺住民の方々、町民の多くの人々がその成り行きについては、深い関心を抱いております。この非農用地の開発こそ、今後の当町の発展の鍵を握っていると言っても過言ではありません。それほど重要な用地であると思います。町は現在、業者との関わりの中で、どのような計画で土地利用を推進しようと考えておられるのか、などについて質問致します。

答 非農用地の活用につきましては、引き続き国・県等の関係機関と協議を進めながら、町の活性化に繋がるよう早期活用に努めてまいります。

町としては、単に25haの開発だけでなく、この地域全体の振興を行なっていきたいと、基本的な考えを持ってい

トワークを考えて行きます。吉見八景の絵ハガキの在庫も無くなっています。今後新名所や新たな観光名所を含め検討して行きます。

問 吉見町の障害者計画では、平成20年度は次期計画の見直し年度になっています。現状での計画への進捗状況と課題について。

答 各種施設のサービスの利用状況を基に障害を持っている人達がより充実した地域での福祉サービスを受けられる様に進めて行きたいと考えています。

その他、再質問では、木や花を植え自然を増やす活動について。吉見町のその他の名所と表示等について質問致しました。



吉見百穴

ます。総合して町にとっても、地域にとっても、関係の業者さんにとっても、もっとも良い形での開発を行なっていきたいと思っております。これからの町を活性化していくための極めて大事な場所と考えておりますので、町のこれからの将来にかかっていると言っても言い過ぎではないと思っております。町の商工業の発展と、地域農業が活性化していくということになれば、町の将来が明るくなる訳ですから、全力で取り組んでまいります。



西吉見南部非農用地

耐震改修促進計画について

日本共産党 杉田しのぶ 議員

問 国では「建築物の耐震改修の促進に関する法律」の改正が行われ、県はこれに基づいて「埼玉県建築物耐震改修促進計画」を策定した。県の計画では「町村は平成21年度中に計画策定を行うこと」とあるが、町の計画はどのようになっているのか。また、計画を策定することによって受けられるメリットについても合わせて伺いたい。

答 耐震改修促進計画については、策定に向け努力したい。メリットについては、耐震診断、改修に対する補助制度や融資制度、税控除などがある。

問 町の防災パンフレットを見ると避難場所が26箇所あるが、素人の私が見ても建物自体が地震に耐えられるのかという場所が10箇所近くある。計画策定をすることによって受けられるメリットである国の補助金を活用して、各避難所の耐震診断を行い、必要に応じて改修を行っていったらどうか。

答 耐震計画の中では、実態調査、建築年数も含めて策定する予定である。補助制度がある中で、

計画書の中に盛り込んでいきたい。

問 個人の住宅に対する耐震診断や改修に対する補助制度は、今年度見直しによって、特に低所得層の方については受けられやすくなったと聞いている。また、県内でも耐震診断や改修に対して助成制度を設けている自治体も増えてきている。今後計画を策定する中で、助成制度についても検討頂けるか。

答 計画書を作る中で、関係課と協議をしながら検討してまいりたい。

この他、後発医薬品について、地域子育て応援タウンについても質問を致しました。



後期高齢者の人間ドック受診費補助について

公明党 安孫子和子 議員

問 4月にスタートした後期高齢者医療制度に移行された方は補助の対象外となっている。自ら疾病予防、早期発見・早期治療に留意し、ドックを受けていた方が現においでだが、補助対象とする考えは。

答 吉見町の後期高齢者の方々は全県の中では、比較のお元気な方々が多く、医療費もあまりかけないで過ごされている。その様な観点から、ドックの対象からはずされているのは理不尽なことと思うが、国保以外の受診者等の状況も調査し、検討したい。



問 高額医療・高額介護合算制度は医療保険と介護保険の自己負担額の合算額が著しく高額になる場合、合算額に新たに限度額が設定され、限度額を超えた分がそれぞれの保険者から払い戻される負担軽減制度である。本年4月から同制度はスタートし、申請は来年8月頃だが、町民への情報提供は。

答 高額の治療費と介護サービス費を負担されている方々にとって、更に負担軽減となるので、分かり易く広報やホームページ等で、早期に知らせる。

問 使用済み携帯電話のリサイクル推進について。わが国の産業競争力の要とも言われるレアメタル（希少金属）の安定確保は喫緊の課題となっている。普及台数が1億台を超えている携帯電話に含まれるレアメタルを有効利用するためには携帯のリサイクルが必要不可欠である。携帯を捨ててはいけぬ物として分別案内に記載したり、廃棄する場合は専売ショップで処理することを促す等、推進する考えは。

答 資源の有効利用は町でも進めている。町としてできる対応はしていかなければならないと考えている。広報等でPRに努めたい。

環境・景観計画について 防災計画について

神田 隆 議員

問 ISO14001の認証取得について町としてのお考えはございますか。

答 環境に対して積極的かつ、自主的な取り組みを進め、認証取得と同じような効果を上げられるように努めていきたい。

問 埼玉県景観計画について地域、計画制限について、お聞かせ下さい。

答 平成16年に制定された景観法については、良好な景観は、地域の自然、歴史、文化など人々の生活、経済活動等の調和により形成されてきたことから、適正な制限の下にこれらが調和した土地利用を即すことを目的のひとつとして制定されました。埼玉県では、全国に先駆け景観条例を改正し、埼玉県景観計画を策定しました。このことにより平成20年4月から吉見町においても一定の規模を超える建築などの行為に対して、外観の色彩やデザインなどについて届出が必要となりました。

問 災害発生時の町民等への情報の提供方法についてお聞かせ下さい。

答 災害発生時には、防災行政無線、広報車などを活用し、被害状況、避難、救護、道路、水道などに関する情報について広報いたします。また、庁舎などの玄関ホールに相談・情報提供窓口を設置し被害者の要望などを受け、相談者が、適切な行動をとれるよう、正確で、有用な情報の提供を考えています。



平成19年度の防災訓練

選挙管理委員及び補充員の選挙

吉見町選挙管理委員及び補充員の任期が、平成20年6月30日で満了となるため、委員及び補充員の選挙を行いました。

選挙は、議長の指名推薦により、下記の方の当選が決定いたしました。

委員

- 関根 義之氏
吉見町東野二丁目14番地12
- 松本 豊氏
吉見町大字久保田1281番地1
- 高橋 定之氏
吉見町大字北吉見174番地
- 原口 鉄太郎氏
吉見町大字上細谷59番地

補充員

- 角田 賢三氏
吉見町東野三丁目8番地8
- 横田 一郎氏
吉見町大字久保田541番地
- 馬場 昭男氏
吉見町大字田甲813番地2
- 増田 伸一氏
吉見町大字一ツ木304番地

一部事務組合報告

埼玉中部環境保全組合議会定例会

内野 正美議員

期日 平成20年5月22日 午前9時から
 場所 埼玉中部環境センター会議室
 吉見町議会から、岩崎勤議員、柳谷泉議員、小柳幸一郎議員、内野正美の4名が出席をいたしました。
 はじめに、管理者から運転状況及び事務の執行状況について報告がありました。
 平成19年度の年間ごみ処理総量は40,502.38トンであり、管内発生量は前年度と比較して345.7トン、0.85%の減少であります。管内発生ごみ処理量は、平成13年度から7年連続の減少とのことであります。
 また、平成20年度運転管理業務委託につきましては、入札の結果、(株)カンエイメンテナンスに決定し、施設の運転管理業務をお願いしております。
 廃止が長年の懸案事項であります第2期大間最終処分場については、水質浄化のための「フロートバイオシステム工法」の設置工事を今年度実施することとし、4月25日に契約を行い、6月30日完成の予定であります。地権者への早期返還に向けて努力してまいりますとのことであります。
付議された議案
 ○議案第11号 埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について
 ○議案第12号 埼玉中部環境保全組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について
 以上、上程されました2議案とも慎重審議のうえ、原案のとおり可決、決定されました。



中部環境センターへのごみ搬入の様子

比企広域市町村圏組合議会臨時会

宮崎 善雄議員

期日 平成20年6月2日 午後2時から
 場所 東松山市議会議場
 吉見町議会から、小宮榮議長と宮崎善雄の2名が出席しています。
 管理者提出議案は、
 ○議案第17号 監査委員の選任について
 新たに小宮 榮氏を選任いたしたいとするものです。
 ○議案第18号 財産の取得について
 東秩父分署に更新配備する水槽付消防ポンプ自動車を購入することについて。
 ○議案第19号 消防特別会計補正予算（第1号）について
 予算の総額に歳入歳出それぞれ1,205万7千円を追加し、予算の総額を32億6,205万7千円といたしたいとするものです。
 ○議案第20号 埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について
 本議案は事務組合からの依頼議案であり、同組合を組織する団体の解散及び名称の変更等が生じたため規約の変更について、議決をいただきたいとするものです。
 上程されました議案について慎重審議の結果、原案のとおり可決されました。



東松山消防署吉見分署

閉会中の所管事務調査報告

教育福祉常任委員会

安孫子和子委員長

教育福祉常任委員会は、平成20年5月12日に町の保育環境向上、また、安全・安心の教育環境向上に資するため所管事務調査を実施いたしました。
 初めに秩父市立花の木保育所において、保育所建設までの背景及び経緯、施設の状況、保育内容、職員体制等について調査をしました。
 花の木保育所は、旧の花の木保育所と中村保育所の施設の老朽化に伴い、2園を統合し平成16年11月に開所しました。建設費用は約2億9千万円。盆地という秩父特有の気候に対応し冷暖房を完備、クッション性に優れた床、安全に配慮した設計、十分な広さと明るさを確保した施設であります。
 保育内容は、定員100名で、午前7時から午後7時



秩父市立花の木保育所

までの12時間保育を月曜から土曜まで実施。
 また、満1歳から就学前の児童を対象に一時保育や8ヶ月児からの低年齢児保育を実施しています。
 職員体制は、正規職員12名、臨時職員21名、委託用務員1名の計34名ですが、育児休業中の正規職員が2名おり、職員の負担が多くなっているとのこと。フルタイムで勤務できる臨時職員の確保が難しく、秩父市においても常に現場の職員が不足している状況でした。保育現場は事務職と仕事内容が異なるので、別の賃金体系を設定しなければ職員の確保は難しいとのことでした。



普通救命講習受講

その後、秩父市から東松山消防署吉見分署に場所を移し、普通救命講習を未受講の職員と共に受講しました。本年度は所管する小学校等、9施設にAED（自動体外式除細動器）が設置されますので、委員会で講習会を開催しました。AEDの効力、より多くの方が定期的に受講することの必要性等、実感した講習会でありました。

だれでも請願できます

請願は憲法で保障されたあなたの権利です。男女、年齢、職業、住所、その他の制限はありません。町の事務に関することで意見、要望がある方は次の要領で遠慮なく提出してください。

- 1 請願には紹介議員が必要です。
- 2 紹介議員は、必ず表紙に署名押印をしてください。

- 3 件名及び要旨を記載してください。
- 4 提出年月日、住所、氏名（法人及び団体は、その事務所の所在地名称及び代表者の氏名）を記載し押印してください。
- 5 道路、河川、下水道など場所に関するものは、案内図か略図を必ずつけてください。

※なお、わからないことがありましたら、役場内議会事務局にお問い合わせください。

議 会 日 誌

月 日	件 名
H20.3/14	吉見中学校平成19年度第50回卒業式
16	西吉見南部土地改良区通常総会
18	よしみ幼稚園平成19年度卒園式
18	武蔵丘短期大学平成19年度卒業式
22	平成19年度吉見町シルバー人材センター第2回定期総会
24	町内小学校平成19年度卒業式
26	県営かんがい排水事業横見地区始動式及び竣工記念式典
26	「川幅日本一の標」除幕式典
28	議会だより編集委員会（第1回）
29	第4回「道の駅朝市」
31	比企郡町村議会議長会議
4/1	平成20年度町職員辞令交付式
5	よしみ幼稚園平成20年度入園式
7	議会だより編集委員会（第2回）
7	武蔵丘短期大学平成20年度入学式
8	吉見中学校平成20年度入学式
8	町内小学校平成20年度入学式
10	デイケア施設ひばり入所式
14	議会だより編集委員会（第3回）
26.27	第4回菜の花まつり
29	第58回松山地区剣道大会
5/2	吉見町遺族会総会
8	議会全員協議会
8	吉見町・川島町議会議員合同視察研修会

月 日	件 名
5/14	吉見町身体障害者福祉会総会
16	デイケア施設ひばり定期総会
16	平成20年度吉見中学校PTA・後援会総会及び歓送迎会
17	吉見町神社総代会
20	第33回全国町村議会議長・副議長研修会
21	吉見町老人クラブ連合会総会
21	近並重雄氏「厚生労働大臣表彰」受賞祝賀会
24	平成20年度吉見町水防訓練
24	平成20年度吉見町シルバー人材センター第1回定期総会
26	比企広域市町村圏組合議会組合市町村選出議員代表者会議
26	第21回吉見町商工会通常総代会
27	吉見町教育関係管理職合同意見交換会
29	比企郡町村議会議長会定期総会
30	東松山地区暴力排除推進協議会役員会及び総会
30	平成20年度吉見町PTA連絡協議会総会及び歓送迎会
6/2	比企広域市町村圏組合議会臨時会
4	議会運営委員会
7	平成20年度吉見町認定農業者協議会総会
9	平成20年度東松山地区防犯協会総会

編集後記

今年も暑い夏が始まりそうです。昨年は、熊谷で40度を超す暑さが記録されました。でも、今年の夏は、私達の身の回りも大変に熱い状況になっています。ガソリンの値上げを筆頭に、生活関連製品のマヨネーズや肥料まで、値上げが毎日のように報じられています。下がったのは巨人の視聴率ぐらいなものだそうです。暑い、熱いと言っても涼しくはなりません。緑、豊かな吉見町では、環境の良い所が数多く有ります。緑を守り、エコ活動を考える時かも知れません。私達の生活を、議会を通し一緒に考えて行きませんか。

議会だより編集委員会

委員長 小柳 幸一郎
 副委員長 柳谷 泉
 委員 小宮 榮
 委員 内野 正美
 委員 荻野 勇
 委員 尾崎 豊